

## 東品川海上公園へ行ってみませんか

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年04月19日

先日（4月6日）桜が満開の東品川海上公園へ行ってきました。  
この日は平日（火）でしたが陽射しが暖かく、家族連れなどのグループが花見を楽しんでいました。  
枝垂桜は満開まで今しばらくといったところ。



これからの季節、花にとっても待ちわびていたうれしい季節です。  
屋上庭園を含め公園内では今、チューリップ、ハナズオウ、ベニバナトキワマンサク、ハナカイドウなどが赤やピンク、白などのきれいな花を咲かせています。



チューリップ

ハナズオウ

ウ



ベニバナトキワマンサク

ハナカイドウ

これから5～6月にかけても様々な花が私たちの目を楽しませ、心を和ませてくれる  
と思います。

【5～6月に咲く花々】



バラ



ユリ'ナボナ'



アナベル



タニウツギ



タニウツ

ギ花

【5～6月に咲く花々】の写真は東品川海上公園屋上庭園管理事務所からいただきました。

---

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年04月19日

## 私たちが住むまちの近くで見た今年の桜

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年04月21日

私たちの住む品川区内の桜を品川区環境情報活動センターのスタッフが撮影しました。

時期は3月27日から4月8日で、撮影した日によって3分咲きから満開まで様々でした。

品川区内には季節の変化を感じられるところや自然を楽しめる場所やたくさんあり、これからの季節にはいろいろな花々が私たちにしてくださいと言わんばかりに咲き誇ります。

ご家族で各地にお出かけになってはいかがでしょうか。

また皆さま方がお撮りになった今年の区内の桜の写真がありましたら、当センターまでお送り願えると幸いです。



3月27日 国文学研究資料館跡地



3月27日 旗台小学校



3月27日 荏原南公園と立会道路



3月27日 星薬科大学



3月27日 戸越公園



3月30日 しながわ区民公園



4月1日 都立林試の森公園



4月1日 小山台小学校

4月1日 法蓮寺橋



4月3日 大森貝塚池御庭園

4月3日 大井第一小学校



4月3日 較洲運動公園



4月3日 浜川公園



4月3日 大井水神公園



4月4日 大井町駅近く JR線の土手



4月6日 目黒川



同(亀の甲橋より/品川区と目黒区の境)



4月6日 立会道路



4月3日 較洲運動公園



4月3日 浜川公園



4月3日 大井水神公園



4月4日 大井町駅近く JR線の土手



4月6日 目黒川



同（亀の甲橋より/品川区と目黒区の境）



4月6日 立会道路

---

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年04月21日

## 大井ふ頭中央海浜公園へ行ってみませんか

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年04月28日

品川区八潮と大田区東海にまたがる「都立大井ふ頭中央海浜公園」敷地約450000㎡には、野球場、テニスコート、陸上競技場などの「スポーツの森」とバードウォッチングや釣りが楽しめる「なぎさの森」があります。



東京モノレールの大井競馬場駅から勝島橋を渡ったところに「なぎさの森」の入口があります。京浜運河に沿った「しおじ磯」では釣りができ、行き止まりは「観察壁」になっていて、干潟に来る鳥を観察できます。

少し戻ったところにある一方通行の「自然観察路」には、池の周りに樹林や「観察壁」があって水辺に来る野鳥をゆっくり見ることができます。



「自然観察路」を出ると「彫刻広場」があります。3体の彫刻がある広場は、休息するのにちょうど良い場所です。



ほかに、きれいな夕焼けを眺める「夕やけなぎさ」、釣りができる「はげつき磯」、少し先にある「みどりが浜」、ここでは磯遊びや干潟遊びもできるので、年齢に関係なく遊ぶことができます。「はげつき磯」の赤いモニュメント周辺まではバーベキューの可能エリアで、予約や利用料が不要で楽しめます。マナーを守って楽しみましょう。

この日は、平日だったため「野鳥観察小屋」が見学できず残念でしたが、「スポーツの森」には「さくら広場」「せせらぎの森」もあります。ぜひまた訪れたい公園です。

2010年5月末まで、「なぎさの森」の管理事務所の改修工事が行なわれていて、事務所オープン予定は2010年6月中頃です。



所在地 : 東京都品川区八潮4丁目、大田区東海1丁目  
交 通 : 東京モノレール“大井競馬場前”駅から徒歩10分  
休園日 : 詳細は管理事務所に問い合わせてください  
入園料 : 無料  
問い合わせ先 : 大井ふ頭中央海浜公園 ☎03-3790-2378

---

**カテゴリ** : 平成22年度

**投稿日** : 2010年04月28日





の防災の役目までして地上で生きる人間をも含めたあらゆる生き物たちに生存・成長ができるよう最適な環境を作り出してくれます。生物多様性の一例としてあげたこのことは、地上だけでなく海でも様々な生き物がいて食物連鎖や植物プランクトンなどの光合成による二酸化炭素の吸収や海流の循環による気温の調節をしたりとさまざまな生命を育むための環境を維持する役割をしています。「生物多様性」とは、文字どおり地球上に生存する生命の多様さをいい、自然環境の豊かさを表わしています。

---

**カテゴリ :** 平成22年度

**投稿日 :** 2010年06月23日

## しながわ水族館自然体験「もち米を育てよう」

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年07月03日

しながわ水族館では、6月19日土曜日「もち米を育てよう」講座を開催しました。バケツによるもち米づくりを通じて、森・川・田んぼにすむ生き物について解説する講座です。親子25名が参加し、バケツにもち米を植える、水族館のバックヤードを見学する、水族館でのエサ作りを見学する、盛りだくさんの講座でした。講師は当センターの講座もお願いしている三橋館長と山田さんです。



東京湾に注ぐ川の展示で、大きな木や川の回りにはいる生き物たちについて勉強しました。あえて展示に表示をしていないのは、自由に観察してほしいからです。樹の中に入る虫を探するなど観察力は大人より子供のほうが良いと言えるそうです。エサの種類について説明がありました、サバ・イワシ・アジ・シシャモ・オキアミなどのほか、キャベツを切って与えたり、水族館で暮らす生き物たちにあわせたエサを準備します。



いよいよバケツ田植えの時間です。1人1人にバケツが用意されました。バケツには土の上に水が5cmくらい張っており、その中央に15cmくらいまで育てられた稲を植えます。バケツに稲を植えたあと持参したペットボトルに持ち帰り用の稲を分けてもらいました。実際に家で育ててみるには、庭のある人はそのまま庭に植え、庭がない人はバケツやプランターに「赤玉7・腐葉土3」の割合で混ぜた土を使います。

水族館で育てた稲のとなりに、みんなが植えたバケツを置き、今後は水族館の方がきちんと見守って育て、秋には刈り入れ、冬には脱穀してお餅を作る予定です。今後品川区の広報に告知されますので、今回参加した人、参加できなかった人、ともに次回はぜひ参加して欲しいとのことです。また「海苔を作る」計画もありますので、ますます楽しみです。



田植えが終わってから、水族館を探検しました。地下2階のバックヤードや外の水処理施設はパイプが通っていて、水族館で使う水を管理しています。

今回はバケツでの田植え以外にも、新しい発見があった講座でした。秋の刈り入れにお米がとれるよう見守りたいですね。

---

**カテゴリ** : 平成22年度

**投稿日** : 2010年07月03日

## 住宅エコポイントについて勉強してきました（6月18日）

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年07月07日

現在話題のエコポイント住宅や太陽光発電などを聞きに、戸越銀座にある住宅展示場に行ってきました。

普通の住宅街にある普通の建物だったので迷いました。奥に細長い敷地で26坪と狭いですが、自然の光や風をうまく室内に取り入れたおもしろい間取りになっていました。建物は3階建ですが、3階までの吹き抜けがあるために天井から1階まで光が差し込みますし、この吹き抜けを通して1階から3階まで風が抜けるようになっていたとのことでした。

屋上には緑化がしてあり、草花が植えてありました。1階に庭が取れないので屋上にこのような草花があると潤いを感じます。この建物には太陽光発電は搭載されていないものの、地熱を利用した冷暖房や雨水利用など環境を重視したシステムを採用しているそうです。



エコポイント住宅について伺いました。

### Q：どのような建物が対象になるのでしょうか？

省エネ法のトップランナー（\*）基準相当の新築住宅です。具体的に言うと住宅性能評価の省エネルギー対策で断熱性能が一番高い建物で、高効率型の給湯器やエアコンを採用した建物です。

（\*）環境効率の面で市場において最も高い水準を実現している製品

### Q：工事の期間やポイント発行の申請期限などありますか？

平成22年12月31日までに建築工事に着手したもので、平成22年1月28日以降に完成した建物です。申請は平成23年6月30日までにする必要があります（なお、エコリフォームの場合は申請期限が異なります）。マンションなどの共同住宅は、期限がもっと先になります。また、ポイントの交換期限は、平成25年3月31日までとなります。

### Q：ポイント数はいくらもらえるのですか？

一戸の新築住宅で300,000ポイントになります。したがってアパートの場合は、その戸数分ポイントがもらえることとなります。また、完全に独立した2世帯住宅は住戸それぞれに対し300,000ポイントになります。

### Q：リフォームをした場合にも対象になりますか？

リフォームの場合にも断熱性能を高めるリフォームをした場合には、ポイントがも

られます。例えば、窓を内側に設置して2重にするとか、ガラスをペアガラスにするなど窓の大きさにより2,000ポイントから18,000ポイントもらえます。さらに外壁、屋根・天井、又は床の断熱改修をした場合にもポイントがもらえます。

**Q：太陽光発電が最近増えているようですが？**

民生部門でのCO2削減のために、太陽光発電の設置を国や地方公共団体が積極的に支援しております。具体的には、品川区で太陽光発電を搭載した住宅を建てた場合に国から1kw当たり7万円、東京都から1kw当たり10万円、品川区からは工事費の10%（上限30万円）の補助金がそれぞれ受けられます。条件等がそれぞれありますので詳しくは国、地方公共団体にお尋ね下さい。また、太陽光発電で余った電力を東京電力が買取る単価が2倍になり48円（10kw未満）となり大変お得となりました。そのため太陽光発電を設置される方が新築でもリフォームでも多くなりました。

住宅エコポイントについて概略の説明を受けましたが、国、東京都、品川区それぞれから補助金が出るということです。それだけ環境を重視した施策が打たれているということが分かりました。

なお、以上は取材レポートです。詳細は関係機関にお尋ねいただきたいと思います。

---

**カテゴリ：**平成22年度

**投稿日：**2010年07月07日

## みんなのまちフェスタ開催

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年09月22日

9月11日(土)と12日(日)、しながわ中央公園と中小企業センターで「第1回 みんなのまちフェスタ」が開催され、9月に入っても真夏並みの暑さの中、集まった皆さんはさまざまなイベントを楽しみました。

まちづくり事業の紹介や白バイとの記念撮影、楽しいミニ電車の試乗、起震車（地震を体験できる車）体験などいろいろなイベントがあり、もちろん環境テーマのコーナーもありました。



主に環境にかかわるコーナーをご紹介します。

### ★スケルトン清掃車の展示

このコーナーは小さな子どもさんに人気です。

清掃車の中ってどうなっているのかな？ 興味があるところですね。

### ★「大声出して、ストレス解消！」のコーナー

私たちの周りには騒音・振動、ヒートアイランド、水質汚濁、廃棄物など、さまざまな環境問題が発生しています。騒音を測定するコーナーがあり、友だちが参加してくれました。測定器から2m離れたところから大声を出したら99 dB（デシベル）の大きさでしたが、電車のガード下、あるいは音の大きな印刷機械の近くの騒音に相当するそうです。



### ★中小企業センターで開催された園芸講座です。



### ★付録

子どもたちの楽しみはこちら、ミニ電車の試乗でした。



---

**カテゴリ :** 平成22年度

**投稿日 :** 2010年09月22日



## 「地球を守ろう」お話とコンサート」開催

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年10月22日

10月9日(土)、荏原第五中学校で「地球を守ろう」お話とコンサート」（第6回）が開催されました。会場には地域の皆さん、荏原第五中学校生徒さんたち大勢が集まり、楽しく華やかに開催されました。

主催は「ト音記号の会」で、子育て支援の一つとして、親子で音楽に触れ、音楽の楽しさ素晴らしさを感じてほしいという願いから、平成17年に第1回のコンサートを開催しました。2回目からは、コンサートと共に環境問題にかかわる講演を企画し、年1回のペースで続けてきました。昨年5回目は「地域の『子どもと大人』がともに環境教育を学ぼう」が評価され、平成21年度「しながわ環境賞」を受賞しました。

●第一部 「森の人オランウータンから学ぶこと」・・・今、私たちにできることは・・・

（お話：東京サラヤ◆営業本部 環境担当 小野文義さん）

DVDとスライドをまじえ、ボルネオにおける同社の環境を守る活動についてお話いただきました。

インスタントラーメンやマーガリンなどの食料品や、「環境にやさしい」として販売されているせっけん、洗剤などに広く使われているパームオイル。また石油などの代りに「環境に優しいバイオディーゼル」としての需要が多くなっていますが、その85%はインドネシア、マレーシアなど東南アジアの熱帯雨林を破壊しながら作られた大規模なプランテーションで栽培されています。

環境に優しいといわれるパームオイルですが、野生生物の絶滅危機を招くなど環境に優しいものになってしまいました。

熱帯雨林などの自然が破壊され、オランウータンやボルネオ象の生息域が狭まってきています。これらの動物の生息域を守るための活動に売上げの一部を寄付し、プランテーションに侵食されたジャングルの一部買戻しを行っているとのことでした。



なお、東京サラヤ株式会社は昨年度の「しながわ環境大賞」を受賞し、「環境賞」を受賞した「ト音記号の会」とのジョイントとなりました。

●第二部 コンサート

(1) みんなで歌おう（「ト音記号の会」の皆さん、荏原第五中学校生徒さん）

「大地讃頌」

(2) うた [混声合唱]（「ト音記号の会」の皆さん）「ほたる」「筑波山麓合唱団」ほか

50名を超える歌声が会場に響き渡りました。

(3) フルート独奏（吉原友恵さん）「チャルダッシュ」ほか  
きれいなフルートの音色に、ひとときの安らぎを覚えました。

(4) 吹奏楽 (荏原第五中学校吹奏楽部) 「小さな恋の歌」 「威風堂々」ほか  
特訓練習の成果が出ていました。

(5) 独唱 (女屋哲郎さん) 「アルディラ」 「イヨマンテの夜」

アンコールの「宇宙戦艦ヤマト」では最高に盛り上がり、しばらく拍手が鳴り止  
みませんでした。

(1) みんなで歌おう  
中学校吹奏楽部)

(4) 吹奏楽 (荏原第五  
中学校吹奏楽部)



今回で6回目を迎えた「地球を守ろう'お話とコンサート」、今後も続いてほしいと  
思いました。

---

**カテゴリ:** 平成22年度

**投稿日:** 2010年10月22日

## 環境情報活動センターのご紹介

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年12月15日

「品川区環境情報活動センター」は環境問題や「エコ」をキーワードにさまざまな情報をお届けする「ひろば」です。環境問題をともに「考える」「学ぶ」又は「エコに取り組む」場としてご利用いただけます。気楽にお立寄り下さい♪



### ■資料コーナー

200冊強の環境に関する本、雑誌、写真集があり、専門書からお子さま向けの図書までご自由に閲覧できます。夏休みの学習課題など、勉強するのに最適ですよ♪貸し出しは行っておりませんが、区内図書館の蔵書検索をいたします。

また、当センターのホームページや環境について調べられるように、パソコンを1台ご用意しています。



### ■環境講座

環境情報活動センターでは、こども～シニア向けまでさまざまな講座を開催しています。ふるってご利用、ご参加下さい。

#### \*過去の講座例\*

- どんぐりでカレンダーをつくろう
  - こけ玉や盆栽講座
  - 春のこども環境学習講座～気象予報士から学ぼう
- これから開催される環境講座については→[こちら](#)、

過去に開催された講座は→[こちら](#) をご参考下さい。



■ E C Oだより■

季刊誌として品川区の環境情報をお伝えしています。その他のパンフレットや講座チラシなども常時配置していますので、ご自由にお持ち下さい。



\*\*\*\*\*

品川区環境情報活動センターは私たち事務局員の基地であり、みなさまが環境について考え、調べ、学び、楽しんでいただける場所になることを目指しています♪  
センター内の施設は無料でご利用いただけます。環境講座の申込みは、センターのホームページ、はがき、FAXで随時受け付けていますので、ぜひ遊びに来て下さい！

---

**カテゴリ：**平成22年度  
**投稿日：**2010年12月15日

## エコプロダクツ2010に行ってきました

カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年12月28日

平成22年12月9日（木）から11日（土）まで、東京ビッグサイトで開催された日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2010」に行ってきました。エコプロダクツを見学するのは2008年2009年に続いて3回目ですが年々参加者が増えている印象で、土曜日に行ったのは初めてでしたので、さらに混雑しているように感じました。私がエコプロダクツを見学して感じるのは、「あらゆる業種が参加している」ということです。「環境」という言葉が大きくて広く、それだけに色々な人が参加しやすいのかも知れません。内部は小売・食品・食器、衣料・日用品、素材、事務機・文具・印刷、家電・照明、建設・住宅、エネルギー、自動車・運輸などの業種ごとに分かれ、他に生物多様性ゾーンやエコごはん＆スイーツのコーナーがありました。今回は大学や教育機関を中心に見学しました。小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学など60校以上が参加していました。世界一の「環境先進大学」をめざす三重大大学の環境の取り組みについて15分のセミナーを見学。環境報告書やエコバッグ、DVDなどをいただき、盛岡中央高等学校のブースでは生徒会で作った「炭」と「木のしおり」をいただきました。神奈川県立海老名高校では、1年生305名の環境についてのアンケート結果を集計したものを配っていました。いろいろな学校が知恵をしばって考えた様子が良く分かりました。

他にもエコツアーとして「エコプロエコキッズ探検隊」「生物多様性ツアー」「自然観察会」「リサイクル工場見学会」、他に「エコカー&ベロタクシーの乗車体験」もあって年齢に関係なく楽しめるプログラムがありました。もちろん企業や団体のブースは大変充実していますので、身近な商品はもちろん、普段はあまり使わない商品も理解を深めることができるのではないのでしょうか。

（入場無料、抽選券も配られ、申し込みは当日も可能。ウェブで事前登録もできました）



カテゴリ：平成22年度

投稿日：2010年12月28日